使用上のご注意

- ●器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。 器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- ●器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。

ご使用に関するおしらせ

- ●LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- ●照射面や照射距離が近い場合、光ムラが発生する場合があります。
- ●器具を消灯させた状態で、アダプターを抜いた直後にタッチスイッチに触れると、LEDが一瞬点灯しますが、異常ではありません。
- ●調光を絞った状態で消灯・点灯すると一瞬チラつくことがありますが、異常ではありません。

お手入れについて

- ●お手入れの際は必ずUSBケーブルまたは、ACアダプターを抜いて電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。
- ●器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布で拭きとるか、水で浸したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。
- ●アルコール、シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。 変色・破損の原因になります。

故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください。

現象	考えられる原因	処 置
LEDが点灯しない	②ACアダプターが抜けている	①USBケーブルを確実に差し込む ②ACアダプターをコンセントに確実に差し込む ③電源マークの付近にふれて、電源をONにしてください

上記の点検でなお異常のある場合は、必ずUSBケーブルまたは、ACアダプターを抜いて電源を切り、弊社「お問い合わせ窓口」に ご相談ください。

■アフターサービスについて ご不明な点は弊社「お問い合わせ窓口」にご相談ください。

お問い合わせ窓口

■商品のご購入に関してのお問い合わせ

TEL 03-5786-0745 平日10:00 ~ 17:00 (土日祝日除<)

商品のご購入 https://shop.motom-jp.com お問い合わせ E-mail: sale@olympia-ip.co.ip

■その他・操作・仕様などに関してのお問い合わせ

TEL 0256-92-7070 平日10:00~17:00 (土日祝日除<) FAX 0256-92-3312



〒107-0062 東京都港区南青山4丁目1番15号アルテカベルテプラザ2F



LED照明器具 取扱説明書

保管用

形名: MBKO42B MRK042W

(黒色) (白色)

このたびは Moon (モトム) LED照明器具をお買い上げいただき、ありがとうございました。 ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。 お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



安全上のご注意

必ずお守りください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)

■ 実行しなければならない内容です。

●必ず付属のACアダプターを使用し、交流100ボルトで使用してください。 電圧の高いACアダプターを使用すると火災・感電のおそれがあります。 電圧の低いACアダプターを使用すると点灯不具合が生じます。

●異常を感じた時は速やかに電源を切ってください。

異常状態が収まったことを確認し、弊社「お問い合わせ窓口」にご相談ください。

警告

●この器具は屋内専用です。軒下及び湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。 絶縁不良、感電の原因となります。

●USBケーブル・ACアダプターを破損するようなことはしないでください。

傷んだまま使用すると、感電、ショート、火災のおそれがあります。 ●この器具は激しい振動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所には使用できません。

絶縁不良、器具落下の原因となります。 ●暖房器具、ガス器具等の真上付近の温度の高い場所では使用しないでください。

点滅不良、火災、感電の原因となります。

(この器具は5~35℃の温度範囲で使用するように設計されています。)

- ●人がぶら下がったり、踏みつけたり、引っ張ったり、押したりするような場所には取り付けないでください。 落下や破損の原因となります。
- ●十分な強度のある面に取り付けてください。落下の原因となります。
- ●ぬれた手で器具に触らないでください。感電のおそれがあります。
- ●布や紙などの燃えやすいものをかぶせたりしないでください。火災のおそれがあります。
- ●器具のすき間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。火災、感電のおそれがあります。
- ●器具を分解・改造したり、部品交換をしないでください。火災、感電によるけがのおそれがあります。

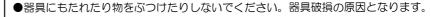
注意

●器具には寿命があります。外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。 ※使用条件は周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による) ※周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。 年に1回は「安全チェックシート」により自主点検してください。

「安全チェックシート」は当社ホームページ(https://www.motom-jp.com)に記載しています。 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電などに至る場合があります。

●お手入れの際は、USBケーブルまたは、ACアダプターを抜いてください。通電状態で行うと感電の原因と なることがあります。





●光源を直視しないでください。目の痛みの原因となることがあります。

MBK042-2 1

4

説明図は一部を省略した図です。

お手元の製品と図では異なる部分があります。 ●壁面・ベッドボード取付専用 この製品は裏面からのナット締め付けによる

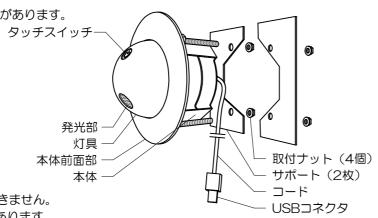
取付と取付面の穴開け加工が必要です。 取付面裏側に十分な空間があり(「設置前の 確認事項」参照)、穴開け加工可能な箇所に 、取り付けてください。

付属品

□専用AC100Vアダプター×1個

□取扱説明書(本紙)×1部

□保証書×1部



※LED光源は器具組み込みのため交換できません。 ※製品の仕様は予告なく変更することがあります。

光源	光源色	電源	消費電力	入力電流	調光
LEDモジュール	電球色	DC5V	3W	O.O6A	無段階調光
×1灯		※付属のAC100Vアダプター含む	※付属のAC100Vアダプター含む	※付属のAC100Vアダプター含む	100%~1%

設置前の確認事項

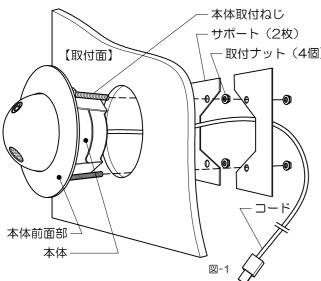
- 1.設置する壁面が垂直・平坦な仕上げになっているか 確認してください。
- 2.取付面の裏側には十分な空間が必要です。 取付面から背面までの距離は80mm以上あることを 確認してください。



取付方法)※器具取り付けの際は必ずUSBケーブルまたは、ACアダプターを抜いて電源を切ってください。







- 1.取付面開口穴寸法図を参照し、取付面に穴を開けます。
- |▲ 警告 | 落下・ケガの原因となります。
- ●取付面は十分な強度のある場所にしてください。
- ●開口穴を加工する際はケガに気をつけてください。
- 2.本体を取付面開口穴に通します。

取付には方向性があります。本体裏面の取付方向に従って取り 付けてください。

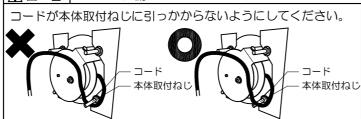
▲ 警告 | 感電・発熱・焼損・火災等の原因となります。 取り付けの際はコードを本体と取付面との間に挟まないように してください。

3.本体前面部を取付面に押し当てた状態で、サポート(2枚)の 穴4箇所に本体取付ねじ4箇所を通します。 取付ナット(4個)でしっかりと固定します。(図-1)

↑ 警告 感電・発熱・焼損・火災等の原因となります。

コードに負荷のかかった状態での使用はしないでください。 (ドアに挟まれた状態・上にものが乗った状態・折れ曲がった 状態・カラータイでまとめた状態など)

⚠ 警告 コード損傷の原因となります。





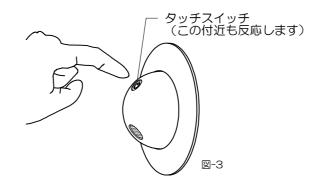
4.USBコネクタを付属のアダプターに差し込みます。(図-2)

⚠ 注 意 故障の原因となります。

USBコネクタには方向性があります。 差し込み形状を合わせて確実に差し込んでください。

5.付属のACアダプターをコンセントに差し込みます。

使用方法



く点灯と消灯>

タッチスイッチを指で軽く触れ、指を離すと点灯します。 もう一度、タッチスイッチを指で軽く触れ、指を離すと消灯 します。(図-3)

<調光>

点灯させた状態で、タッチスイッチを指で軽く触れたままに すると、暗くなります。

指を離し、もう一度タッチスイッチを指で軽く触れたままに すると明るくなります。(図-3)

※調光設定した明るさは、消灯しても次に点灯するときまで記憶 されています。

USBケーブルまたは、ACアダプターを抜いて電源を切ると 調光設定がリセットされて、100%の明るさとなります。

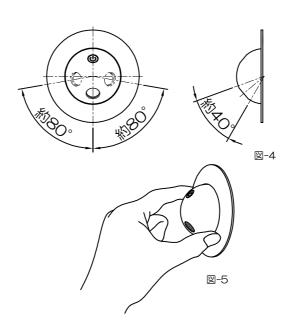
※調光を絞った状態で消灯・点灯すると一瞬チラつくことがあり ますが、異常ではありません。

< 灯具を可動させる>

灯具は表示の角度内で動かすことができます。(図-4) タッチスイッチに触れたり発光部を押し込まないよう灯具を 持ち、ゆっくりと動かしてください。(図-5)

⚠ 注 意 | 故障の原因となります。

表示の角度以上に動かさないでください。 可動の際は発光部に指を入れるなどして負荷を掛けないよう にしてください。



3 MBK042-2